安来市立病院広報誌

みらい

人を大切によい医療・やさしいケア・安心を提供できる病院を目指します

VOL.44
2016年1月号

安来市立病院
〒692-0404
島根県安来市広瀬町広瀬1931
TEL0854(32)2121 FAX0854(32)2125
http://www.city.yasugi.shimane.jp/hospital/

ごあいさつ

院長 小川東明

新年明けましておめでとうございます。

本年も皆さまのご多幸をお祈りいたします。

昨年は松江城が国宝に認定されるというおめでたいニュースがあり、多くの方が島根県へ来県されています。それに伴い、最近は月山富田城跡を訪問して下さる方が増えています。安来市では、以前より月山富田城の整備計画を進めており、この度関係者のご尽力により国・県の許可を得て、月山富田城跡の石垣が見えるように山頂付近の木の伐採工事が行われることになりました。本年春頃にはお城の立派な石垣が現れるものと楽しみにしています。

さて厚生労働省は、団塊の世代が75歳以上となり、後期高齢者数がピークを迎える2025年に対応するため、「地域医療構想」を打ち出しました。これは全国の病院の利用状況の調査報告を基本に、病床削減を前提とした病床再編を進める計画であり、各都道府県でその議論が始まりました。

医療・介護の充実は安来市だけでなく、中海圏域の住みやすさや人口対策にもつながる大きな要件のひとつであると思われます。

安来市は医療・介護面では全国平均と比較すれば、恵まれた地域が大半であります。さらに恵まれた地域となるために、市内はもとより、松江市や米子市など近隣の医療機能を考慮した隙間のない病床機能となるように病床再編の計画が進むことを期待しています。

どうか本年もよろしくお願いいたします。

基本方針

1．人権を尊重し、平等の精神をしっかりともちます。
2．安心を提供できるよう、切磋・協調し責任をもって医療にあたります。
3．常にやさしさとぬくもりのある心で、ケアに努めます。
4．保健・医療・福祉の連携を積極的に進め、地域包括医療を実践します。
5．公務員であることを自覚し、地域住民のために尽くします。

《患者さまの権利》

1．良質な医療を公平に受ける権利
2．診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利
3．自分の意志で検査や治療法に対して決定できる権利
4．セカンドオピニオン（他の医師の意見）を求める権利
5．個人情報（プライバシー）が守られる権利
6．人としての尊厳性を保証される権利

《患者さまの義務》

1．医療従事者と共同して治療に参加する義務
2．医療安全の実践に協力する義務
3．快適な療養環境の維持に協力する義務
4．病院の規則を守る義務

「いつの間にか骨折」 ～脊椎圧迫骨折～

整形外科　水　村　浩　之

ある女優さんがＣＭで啓発されている骨折です。「骨粗鬆症が原因で、骨が自分の体重を支えられなくなって潰れてしまう骨折」という説明が解りやすいでしょうか。脊椎に多く発症しますが、まれに股関節にも起こります。症状は腰痛や足の付け根の痛みがほとんどで、当科の患者さんにもかなりの方がおられます。

典型的な症状は安静にしていると痛くないが動くと痛い、例えば椅子から立ち上がったり、寝返りをする時に痛みがあるなどです。発症の原因は様々で、尻餅をついたなど外傷があるものから、漬け物石を持った事がきっかけだったり、果ては「いつの間にか」痛いなどもあります。立ち上がってしまうと痛みは軽くなり歩行できるので、外傷がない方は骨折と考えず、受診が遅れることがあります。

診断は注意深い診察とレントゲンが必須ですが、変形が全く無いことも多く、その場合はCTやMRIなどの詳細な検査が必要です。変形が進行すると痛みだけではなく、下枝の麻痺や神経痛の発現、寝たきりの状態の他、食道や肺、膀胱などにも影響が出ることもあります。また１箇所骨折すると次々に新たな骨折が発生することがあり注意が必要です。さらに、この骨折歴のある方は、死亡率が1.8倍になるという統計もあります。

この骨折のベースには骨粗鬆症が存在します。骨粗鬆症は年齢とともに骨塩量（カルシウムやリンなど）が減少し、骨がもろくなるため骨折しやすくなる病気です。男性は80歳以上が多いですが、女性では50歳台から増加します。骨密度が若い人の70％を下回った場合には、骨粗鬆症として治療をおすすめします。

日常生活の中での骨粗鬆症の予防などは、また別の機会にお話ししますが、動くと強くなる腰痛の中には「いつの間にか骨折」が潜んでおり、その元には骨粗鬆症が潜んでいることをご理解ください。

なお、当院では骨密度についての検査を健康診断の際にオプションで追加することが出来ます。検査内容は骨密度専用のレントゲン撮影と、血液検査です。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。

骨密度検査　【担当：健康推進室】　電話 32-2085

患者さまの声

意見箱「患者さまの声」にお寄せいただきましたご意見･ご要望を抜粋し掲載いたします。
お寄せいただきましたご意見は、より良い病院づくりに役立てさせていただきます。

患　者　さ　ま　の　声	病　院　よ　り
【外来患者さまから】 泌尿器科が毎日となったが火曜日が相変わらず混んでおり待ち時間が長い。他の日に分散できないだろうか。	平成26年12月より、医師の着任により診察日が月～金曜日となりました。それに伴い主治医の変更を希望され、診察日が分散されましたが、引き続き同じ主治医を希望される方も多くおられるため、曜日の集中が発生しています。 次回の診察予約をとる際には、可能な限り患者さまの都合に沿い、待ち時間軽減等に努めておりますので、ご希望がある際には医師や看護師にご相談ください。
【外来患者さまより】 内科待合において職員の方が掃除されている姿を見ますが、同じ手袋をされたまま廊下も含め掃除されている姿は不潔に思います。必要時に清潔な手袋をされ、汚れたらこまめに変えて欲しいです。	清掃方法により不快な思いを抱かれることとなり、申し訳ありませんでした。 今後はこまめに手袋を変える等、適正な手袋の使用をするよう指導を行い、改善に取り組んでまいります。

― 貴重なご意見をありがとうございました。―

日本医療マネジメント学会第14回島根支部学術集会

2015年10月10日(土)、日本医療マネジメント学会第14回島根支部学術集会をくにびきメッセにおいて開催しました。今回は「地域包括ケアシステムを目指して　～医療機関としての役割を果たすためには～」をメインテーマとして、特別講演を、宮城県涌谷町町民医療福祉センター長の青沼孝徳先生にお願いし「涌谷町における地域包括ケアの取り組み　～過去・現在・未来」と題して講演をいただきました。昭和40年代から全国に先駆けて実践してこられた地域包括ケアの取り組みや、2025年問題はじめ超高齢化社会に対応していく今後のシステム構築など、実例を交えながら紹介をいただきました。また、ＪＡ埼玉県厚生連熊谷総合病院診療看護師の多田朋子先生による「地域包括ケアシステムを目指して　大学院ＮＰコース（特定行為研修）修了看護師の役割を考える」と題したランチョンセミナーや、「地域包括ケアシステムの推進と医療機関としての役割」と題したシンポジウムを行い、県内各地域６病院による発表・討議などが行われました。

この学術集会は、島根県内14医療機関の持ち回りで毎年開催されており、今回は安来市立病院が当番病院として、開催準備から当日の運営まで、松江市立病院の協力を得ながら担当いたしました。当院にとっては初めての経験でありましたが、無事に開催することが出来ました。

「新公立病院改革プラン」のガイドラインには、新たに「地域医療構想を踏まえた役割の明確化と同時に、地域包括ケアシステムの構築を図っていくうえで、在宅医療や地域住民の健康づくり強化など具体的な機能を明らかにする事が望ましい」と明記されました。当院においてもこの学術集会で得た知識や情報等も含め、今後の在り方を検討してまいります。

平成27年度　第１回モニター会議より

安来市立病院では、市民の皆さまの声を病院運営に反映させ、医療サービスの向上を図るため、また当院の役割等を広く知っていただくために、モニター制度を設けています。

８月27日に第１回のモニター会議を開催しました。当日は平成26年病院事業会計決算状況、「地域医療構想」について説明をした後、意見交換を行いました。意見交換の内容を一部報告いたします。

ご意見（抜粋）

問　**交通機関の利便性の向上について。また、交通弱者に対する診察の調整について。**

答　公共交通機関については、病院だけで解決が難しい懸案であるが、今後とも市と協議を進めていきたい。公共交通機関利用の方に関しては、その旨を申し出ていただく事で、可能な限り調整をして対応をしていきたい。

問　**自動受付機について。混雑時には通路を塞ぐ形になってしまう。受付機の場所を含めて検討をしていただきたい。**

答　受付機横でスタッフが使用方法等の案内をしているが、更に適切な案内が出来るよう指導をする。場所に関しては現時点で変更が難しい。

今回もモニターの皆さまから多岐にわたり貴重なご意見をいただきました。ご意見をもとに改善の必要があるものは改善し、相互の理解や協力が必要な内容はきちんと説明をしていき、より良い病院とするため努めてまいります。

お口の相談コーナー

１月より歯科衛生士による、「お口の相談コーナー」を開設しています。

●実施日時：毎月第１水曜日　9:00～13:00

●場　　所：耳鼻科外来

詳細はお問い合わせください。（担当　総務課）

♪栄養管理室おすすめレシピ♪

寒い日が続きますね。
今回は、今が旬の大根を使った汁をご紹介します。
ほっとする味です。

★みぞれ汁★

☆材　料☆		分 量（2人分）
大根（皮なし）		200ｇ
A	薄口濃油	大さじ1
A	酒	小さじ1
B	片栗粉	大さじ1
B	水	小さじ2
だし（かつお・昆布）		200㎖
ねぎ		少々

☆作り方☆

① かつおと昆布でだしをとる。
② 大根はすり下ろして水気を切る。
③ ねぎはみじん切りにする。
④ 鍋に①のだし、Ａを入れ加熱する。
⑤ ④に②を入れ、沸騰したらすぐ火を止めてBの水溶き片栗粉を入れてよくかき混ぜる。
⑥ 椀に⑤を入れ、ねぎを飾ったら出来上がり♪

１人当たり：44kcal　塩分1.5ｇ　食物繊維1.5ｇ

外来診療案内

平成27年10月１日

診療科＼曜日		月	火	水	木	金
内科	消化器内科	足立加津彦	川田壮一郎	足立加津彦	川田壮一郎	山根 昌史
		山根 昌史		星野 由樹	星野 由樹	
	循環器内科	森 正剛	大学医	森 正剛	大学医	森 正剛
				乗本 業文		乗本 業文
	腎臓内科		大学医			
	神経内科	入江 秀樹	田中 弘道	入江 秀樹	田中 弘道	石田 玄
		石田 玄	入江 秀樹	田中 弘道	石田 玄	田中 弘道
	内分泌内科	乗本 道子	乗本 道子	乗本 道子	乗本 道子	乗本 道子
		※　部分は予約診療の日です				
外科（予約制あり）		菅村 健二	小川 東明	水澤 清昭	菅村 健二	水澤 清昭
小児科		太田原宏子	大学医	太田原宏子	太田原宏子	太田原宏子
整形外科	一診（再診は全て予約制）	大森 敏雄	大森 敏雄		大森 敏雄	
	二診（予約制あり）		賀川 武	大学医	賀川 武	賀川 武
	三診（予約制あり）	水村 浩之	水村 浩之			水村 浩之
婦人科（予約制あり）			水田 正能（診療13:30～）		野坂啓介（検診のみ）【非常勤】	水田 正能（診療午前中のみ）
麻酔科（ペインクリニック）		玉川 竜平				
泌尿器科		安川 明廣	大学医	安川 明廣	安川 明廣	安川 明廣
皮膚科		大学医				大学医
形成外科					大学医	
眼科			大学医		大学医	
耳鼻咽喉科			大学医			大学医
専門外来	乳腺甲状腺（予約制あり）診療 14:00～16:00			小川 東明 水田 正能（第2.4週）		
	ストーマ（予約制）診療 9:00～12:00 外科	菅村 健二	小川 東明	水澤 清昭	菅村 健二	水澤 清昭
	ストーマ（予約制）診療 9:00～12:00 泌尿器科	安川 明廣	大学医	安川 明廣	安川 明廣	安川 明廣
	もの忘れ（予約制）診療 14:00～16:00			田中 弘道（第３週）		入江秀樹（第1週） 石田 玄（第3週）
	呼吸器 診療 9:00～12:00		松江医療センター非常勤医師（第１・３週）			

◆受付時間　≪急病の方は、受付時間・休診日に関係なくいつでも診療を行っています≫

- **新　患**（新患窓口）
  - ・各　科　8:30～11:00
  - ・婦人科（火曜日）　8:30～16:30
- **再　来**（自動受付機）
  - ・各　科　8:00～11:30
  - ・婦人科（火曜日）　8:00～16:30
  - （予約外で11:30以降に受付される方は再来窓口）
- **リハビリ、注射、検査、健診等**（再来窓口）　8:30～11:00

※小児科夜間救急対応について

鳥取大学の小児科医師が週に１回救急対応いたします。受診希望の方は、21：00までに電話連絡のうえお越しください。

※対応時間
毎週木曜 17:30～21:30

◆診療開始時間

各　科　9:00～
※婦人科（火）
診療時間 13:30～17:00

◆予　約

初診の方および当日の予約はできません。

◆休診日

土曜日・日曜日・祝日
年末年始（12/29～1/3）